

大腸癌研究会プロジェクト
『pT1 大腸癌のリンパ節転移の国際共同研究』

研究1（日米共同） pT1 大腸癌における「内視鏡摘除後の追加治療の適応基準（大腸癌治療ガイドライン）」の検証とリンパ節転移リスク算出 tool の作成

研究2（日英共同） pT1 大腸癌のリンパ節転移のリスク因子に関する研究（Formula One Study）

第2回会議議事録

平成 29 年 1 月 19 日

アイーナ（いわて県民情報交流センター）803 会場

■出席者

- 委員長 防衛医科大学校外科：上野 秀樹
- プロジェクトアドバイザー 兼国際共同研究の研究責任者：杉原 健一
- 委員：味岡洋一、池松弘朗、石井直樹（欠席）、石黒めぐみ、岡 志郎、梶原由規（事務局）、金光幸秀（代理：塚本俊輔）、河内 洋、小嶋基寛、小林宏寿（代理：川上雅代）、斎藤 豊、島崎英幸（欠席）、関根茂樹、高松 学、田中信治、山野泰穂、藤盛孝博（代理：市川一仁）、渡邊聡明【50 音順】
- オブザーバー：国立がん研究センター中央病院（山田真善）、秋田赤十字病院（高木亮、松下弘雄）、久留米大学（衣笠哲史）、順天堂大学（河野真吾）、昭和大学横浜市北部病院（石田文夫、一政克朗、前田知世）、東京大学（石原聡一郎）、新潟大学（渡辺 玄、大内彬弘、杉野英明）、広島大学（山下 賢）、福島県立医科大学会津医療センター（富樫一智）、山形県立中央病院（須藤 剛）、防衛医大（神藤英二、望月早月、末山貴浩、渡邊智記、山寺勝人、米村圭介、阿尾理一）

■会議内容

1. 報告

(1) 研究1：症例集積について

大腸癌研究会全参加施設に対する症例登録依頼の概要を確認した。脈管侵襲判定法（特殊染色の有無等）に関して登録施設毎にアンケートを行うことを決定し、岡委員にアンケート案を作成いただき、事前に委員で回覧することとなった。再発に関しては、全再発（特にリンパ節再発）のデータを収集することが確認された。局所切除のみの症例（特にフォロー期間が短い症例）の取り扱いについては、今後の委員会で検討することとした。

(2) 研究2：進捗状況について

病理分科会の概要（病理評価基準の作成、評価要領など）、大腸癌研究会倫理委員会の承認、平成 29 年度科研費（基盤研究A）への応募が報告された。

2. 検討事項

(1) 委員の追加について

中村好宏先生（防衛医大、数学講座）、浦岡俊夫先生（東京医療センター、消化器内科）、應田義雄先生（兵庫医科大学、消化器内科）に委員として参加いただくことが承認された。

(2) 研究2の参加施設について

デジタルスライドが作成可能と回答のあった 5 施設（国立がん研究センター中央病院、国立がん研究センター東病院、がん研有明病院、東京医科歯科大学、防衛医大）で開始することが提案され、了承を得た。

3. 今後の予定

(1) 研究1：大腸癌研究会倫理委員会で承認され次第、各施設に症例集積を依頼（症例集積期日：4 月 30 日）

(2) 研究2：デジタルスライド作成施設毎に施設内倫理委員会に申請（半年を目処にデジタルスライドを作成）